第27回常民文化研究講座

# 住进界。

Researching Historical Materials
of the Lifeworld

大学

会場

\Zoom同時開催 /

神奈川大学横浜キャンパス3号館 205講堂

プログラム

趣旨説明 大川 啓(神奈川大学日本常民文化研究所)

基調講演 生活世界と史料読解

一被災地でのフィールドワークを例に 大門 正克(早稲田大学)

- 報 告 1 『豆州内浦漁民史料』と近世漁村の生活世界 中村 只吾(富山大学)
- 報 告 2 「祭魚洞文庫」にみる近世の出産と育児 関口 博巨(神奈川大学日本常民文化研究所)
- 報 告 3 **和牛の<mark>歴史研究と生活世界** 板垣 貴志(島根大学)</mark>
- 報 告 4 近代の社務日誌から見えるもの 平山 昇 (神奈川大学日本常民文化研究所)

総合討論

※都合により、内容が変更になる場合がございますので、 あらかじめご了承ください。

神奈川大学日本常民文化研究所



事前申込 参加無料

12.9<sub>[±]</sub>

13:00~17:30





# 第27回 常民文化研究講座

# 在 EH Researching Historical Materials of the Lifeworld



2021年 岩手県陸前高田市でのフィールドワーク(撮影・宮代栄一)

日本常民文化研究所の創設者である渋沢敬三は、民具への着目や 『絵巻物による日本常民生活絵引』の刊行など史料の領域を広げる ことで、日常の生活世界にアプローチする道筋を開拓した。

一方で1937年に刊行した『豆洲内浦漁民史料』に収められた3000点に及ぶ古文書について渋沢は、「漁業史料を中心とした常民古文書の集成」と呼び、約400年間の一村に起こった出来事の記録として大きく評価し、「本書は、あまりに常に見るもの常に為すことは記録されず何事かの事件のみ書き残される歴史の影をまざまざと見せて居る如き気がする。一方学問に於ても社会的な仕事に於ても日常の何でもないことを忘れてはならないと云ふ反省を起さずには居られない気がするのであつた」と述べた。日常の生活世界を捉えるうえで、文献史料の限界も認識していた。

近年各地で起こる地震や水害など度重なる大災害は、日常生活のかけがえのなさを浮き彫りにした。日常の生活世界への関心が高まるなか、現在の歴史学はそこへどのようにアプローチしているのであろうか。「生活世界の史料学」と題した本講座では、歴史学によるアプローチとその際の史料読解に焦点をおく。生活世界はどのような史料から明らかになるのか、またその際の史料読解のあり方とは、あるいは文献史料でどこまでアプローチできるのか、などの検討をつうじて、生活世界と史料についての議論を深める場としたい。

### 講師プロフィール

#### 大門 正克

早稲田大学特任教授 1953年 千葉県生まれ (歴史学)

『語る歴史、聞く歴史』 (岩波新書 2017年)

全集日本の歴史15 『戦争と戦後を生きる』 (小学館 2009年)

#### 中村 只吾

富山大学准教授 1981年 和歌山県生まれ (日本近世史)

「漁村秩序の近世的特質と 自然資源・環境」 (『歴史学研究』963 2017年)

『生きるための地域史 ─東海地域の動態から─』 (共著 勉誠出版 2020年)

## 関口 博巨

日本常民文化研究所所員 1960年 埼玉県生まれ (日本近世史)

『近世村落の領域と身分』 (吉川弘文館 2021年)

『古文書を学ぶ』 (御茶の水書房 2021年)

#### 板垣 貴志

島根大学准教授 1978年 島根県生まれ (日本近現代史)

『牛と農村の近代史 一家畜預託慣行の研究―』 (思文閣出版 2013年)

『地域とつながる人文学の挑戦』 (共著 今井出版 2018年)

#### 平山 昇

日本常民文化研究所所員 1977年 長崎県生まれ (日本近現代史)

『初詣の社会史』 (東京大学出版会 2015年)

「「体験」と「気分」の共同体 -20世紀前半の伊勢神宮・ 明治神宮参拝ツーリズム―」 (『思想』第1132号 2018年)

申込方法

神奈川大学日本常民文化研究所Webサイト (http://jominken.kanagawa-u.ac.jp/) に、本講座のご案内を掲載いたします。 申込みフォームよりお申込みください。 お申し込みの際にいただいた個人情報は 講座の実施・運営にのみ使用いたします。

こちらのQRコード からお申込み いただけます。



# 神奈川大学横浜キャンパス

東急東横線「白楽駅」または「東白楽駅」下車 徒歩13分



申込期日

12.7[末] 12:00まで

お問合せ

神奈川大学日本常民文化研究所 TEL:045-481-5661(代) Fax:045-413-4151 〒221-8686 神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1 jomin-kouza27@kanagawa-u.ac.jp

